

さくらっ子

輝くこころ 輝くひとみ 輝くからだ

三春町立中郷小学校だより

No. 9

H29. 9. 12

発行責任者 校長 橋本一弥



ありがとう！ 楽しかった「ソレイユ コンサート」

9月5日（火）に、うつくしま ふくしま 福幸プロジェクト様のお力添えで、標記のコンサートを開催することができました。年に数回、ボランティアで田村地区内の学校を回って開いてくださっており、今回、本校においでくださいました。愛知県内の芸術大学で音楽を学んだ4名の方々です。ソレイユとは、フランス語で太陽やひまわりのことで、太陽やひまわりのように熱く明るく音楽を届け、被災した福島の子どもたちも元気でがんばってほしいとの思いで活動をされています。

ピアノやマリンバ、クラリネットなどの楽器とソプラノの美しい声で、それぞれの楽器や歌声の素晴らしさが伝わる楽曲を演奏したり、子どもたちになじみの深い楽曲を演奏したりして、音楽の楽しさや素晴らしさを伝えてくださいました。本校の校歌も演奏し、一緒に歌うことができました。

御礼に、児童全員で日頃から合唱している愛唱歌を贈りました。歌声を通して子どもたちの気持ちが演奏の皆さんに届いた場面は、最も盛り上がりを見せました。遥々おいでいただき、貴重な機会をくださった皆様に心から御礼申し上げます。

校内水泳記録会 8月29日（火）



本年度は、低学年・中学年合同で行いましたところ、多くの保護者の皆様にご来校いただき、たくさんの声援の中で開催することができました。

それぞれの学年に応じた目標を持って6月から取り組んできた水泳学習の成果を発揮することができました。



入賞の記録

田村地区児童理科作品展 ※敬称略

特選 5年 過足 愛菜「紫外線の研究」
5年 宗像珠稀子「いやなよごれを落とそう！」

準特選 1年 柳沼 知郁「しゃぼんだまのけんきゅう」
2年 柳沼 菜乃「『こおる』ってなに？」
3年 過足 春輝「じしゃくのひみつ」
4年 鈴木 杏彩「家にある野菜の新鮮さを調べよう」
6年 柳沼 空花「液体のひみつをさぐるう」

入選 3年 眞壁美古都 山口 剛弘 橋本 蓮
4年 橋本 真央 大橋 愛菜 白岩俊太郎
5年 三浦 柊明 橋本 真歩 安部 颯人
6年 佐藤 心結 影山 紗菜

～本校では、全体で65点の出品がありました。各家庭のご協力に心より感謝申し上げます。入選以上の作品は9月30日の授業参観の際に玄関ホールに展示しますので、力作をぜひご覧ください。～

職員の異動のお知らせ

外部用務員

【退職】増賀光興さん

平成25年度末より約3年半、本校にご勤務いただきました。除草等の様々な作業に熱心に取り組んで、よりよい学習指導の環境作りや本校のスムーズな運営にご尽力くださいました。

ありがとうございました。

【採用】泉田由男さん

用務員としての経験が長く、今年度6月より中郷幼稚園にも外部作業員として派遣されている方です。たいへん心強いです。

よろしく願いいたします。

夏休みの「生活チャレンジ」の結果から

本校では、児童のよりよい生活習慣づくりのために「しあわせを呼ぶ なかさとっ子 キャッチフレーズ」を掲げ、これに関わり「生活チャレンジ」の取組を年3回行っています。今年度の第1回と夏休み中に行った第2回の結果を比較したグラフは、9月5日付の「保健だより」でお知らせしたように下記の通りです。よく見てみると、心配な点が見受けられます。

「ゲーム」「就寝」「読書」の項目が依然として低い状態にあること

これらの項目の結果は、相互に関係していると思われます。特に心配なのは、「ゲーム」の項目が「0」になっている児童が少なからずいることです。家庭内のきまりを守らない、時間の制限なくやっまっている、自分自身にブレーキをかけられなくなっている、という状態も伺われます。これは当然、就寝時刻にも影響して、とても読書活動などにはつながりそうもありません。学年別の結果は掲載しませんが、この状況が顕著に出ている学年もいくつかあります。一度よくない習慣が身につけてしまうと、修正するのは後になるほど難しくなっていきます。

「チャレンジ」は、「挑戦」という意味です。「まずは1週間、弱い自分に負けないでがんばってみよう」という呼びかけです。挑戦しようという意欲を高め取り組ませなければ意味がなくなってしまう。

学校でも生活習慣について様々な機会に働きかけていきますので、保護者の皆様にも趣旨をご理解いただき、児童が「自分の生活を自分でコントロールできる」姿をめざして助言していただければと思います。

◆ 1回目

■ 2回目

